

報道関係各位

第43回日本ショッピングセンター全国大会開催

3日間(1月23日～25日)で延べ57,400人が入場
SC接客日本一は、高見 幸男さん(岡山一番街「リーガルシューズ」)

一般社団法人日本ショッピングセンター協会(会長:清野 智)では、1月23日(水)～25日(金)の3日間、パシフィコ横浜(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)にてショッピングセンター(SC)業界最大のイベント、「第43回日本ショッピングセンター全国大会(SCビジネスフェア2019、第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会)」を開催しました。

「SCビジネスフェア2019」の入場者数は、パシフィコ横浜の展示ホールで開催した「SCビジネスフェア(商談展示会)」で延べ53,000人[前回55,900人](そのうち1月25日(金)開催の「学生向けSC業界研究イベント」の学生参加者数は417人[前回255人])、アネックスホールで開催した「セミナー・シンポジウム」は2日間で延べ2,000人(前回1,600人)でした。

また、1月25日(金)に開催した「第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会」の見学者数は延べ2,400人(前回2,300人)。合計で57,400人の参加を得て終了しました。

報道関係の皆様には当日取材をしていただき、誠にありがとうございました。

次の第44回日本ショッピングセンター全国大会は、2020年1月22日(水)～24日(金)にパシフィコ横浜にて開催の予定です。

◆第43回日本ショッピングセンター全国大会 延べ入場者数 [人]

	1/23(水)	1/24(木)	1/25(金)	合計
SCビジネスフェア2019				
SCビジネスフェア<展示ホール>	19,100	17,000	16,900	53,000 (13,666)
セミナー・シンポジウム<アネックスホール>	1,500	500	—	2,000
第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会	—	—	2,400	2,400
合計	20,600	17,500	19,300	57,400

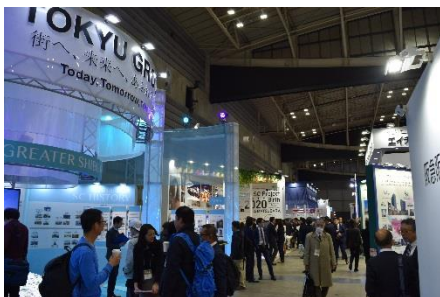
* 上記は速報値のため後日修正させていただく場合があります。
* SCビジネスフェアの()の人数は当日入場登録者及び招待者数等

◆第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会

【大賞・SC接客日本一及び経済産業大臣賞】

(敬称略)

競技No.	氏名	SC名	店名	支部(地区)
18	高見 幸男	岡山一番街	リーガルシューズ	中国・四国



※お手数をおかけ致しますが、掲載紙・誌をお送りくださいますようお願い申し上げます。
掲載部分をFAXにてお送りいただいても結構です。

SCビジネスフェア2019

延べ55,000人(展示ホール及びアネックスホール)が入場

◆会期	2019年1月23日(水)～25日(金) 10:00～18:00(最終日は17:00終了)		
◆会場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C、アネックスホール		
◆入場者数	SCビジネスフェア(商談展示会) ＜展示ホール＞	入場者数	延べ53,000人(前回 55,900人)
	セミナー・シンポジウム(懇親パーティ含む) ＜アネックスホール＞	2日間参加者数	延べ2,000人(前回2日間 1,600人)
◆展示規模	SCビジネスフェア	193社・495小間	
	発見マルシェ	28社・37小間(1月23日～24日開催)	
	学生向けSC業界研究イベント	32社・32小間(1月25日開催)	
	合計	253社・564小間	※昨年実績:253社・578小間

◆概要

「SCビジネスフェア2019」は、ショッピングセンター(SC)関係者が一堂に会するSC業界唯一の商談展示会とセミナー・シンポジウムで構成しており、延べ55,000人が入場しました。展示ホール中央に設置した交流コーナーは多くの方に利用され、また今回で2回目の開催となる「発見マルシェ」も含め活発な情報交流・商談が行われていました。

隣接するアネックスホールではセミナー・シンポジウムや懇親パーティーを開催し、多くの方が聴講・参加しました。

出展者や全国大会実行委員らがゾーンごとに投票する「優秀ブース賞」の金賞には、パルコグループ(ディベロップゾーン)、アダストリア(テナントゾーン)、エム・エス・シー&スペース(サポート企業ゾーン)が選ばれました。

＜ブース賞受賞一覧＞

(敬称略)

- ◆ディベロップゾーン
 - 金賞 パルコグループ
 - 銀賞 ルミネ
 - 銅賞 東急グループ
- ◆テナントゾーン
 - 金賞 アダストリア
 - 銀賞 グルメ杵屋
 - 銅賞 ワック
- ◆サポート企業ゾーン
 - 金賞 エム・エス・シー&スペース
 - 銀賞 ピーディーシー
 - 銅賞 東洋メディアリンクス
- ◆特別賞
 - 東邦レオ(発見マルシェの交流コーナー等でご協力いただいた企業)



パルコグループ



アダストリア



エム・エス・シー&スペース

第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会

SC接客日本一は、高見 幸男さん(岡山一番街「リーガルシューズ」)に決定！ 中国・四国支部管内での大賞受賞は初！

一般社団法人日本ショッピングセンター協会では1995年度から毎年、「SC接客ロールプレイングコンテスト」を開催しています。これはショッピングセンター(SC)業界の一層の発展を願い、SC内店舗で働くテナントスタッフの資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して、接客の技術を競うコンテストです。

第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会の大賞・SC接客日本一に輝いたのは、中国・四国支部代表の高見 幸男(たかみ ゆきお)さん(岡山一番街「リーガルシューズ」)。高見さんには併せて経済産業大臣賞が贈られました。

- ◆開催日 2019年1月25日(金)
- ◆会場 パシフィコ横浜 会議センター1階 メインホール
- ◆競技者数 28人(食品・飲食・サービス部門…10名、ファッション・物販部門…18名)
- ◆見学者数 延べ2,400人(前回2,300人)

<第24回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会受賞者一覧> (敬称略)

競技No.	氏名	SC名	店名	支部(地区)
◆大賞・SC接客日本一及び経済産業大臣賞				
18	高見 幸男	岡山一番街	リーガルシューズ	中国・四国
◆食品・飲食・サービス部門				
優勝				
7	渡邊 佳祐	アトレ恵比寿	御門屋	東京
準優勝				
5	福島 未久	小田急本厚木ミロード	山のホテル ボン ロザージュ	関東・甲信越
◆ファッション・物販部門				
優勝				
26	中村 大	グランフロント大阪ショップ & レストラン	ユナイテッドアローズ グリーンレーベルリラクシング	近畿
準優勝				
19	谷口 優子	イオンモール北戸田	まくらぼ	関東・甲信越
◆審査員長賞				
2	柿沼 京子	グランデュオ立川	タリーズコーヒー	東京



【参考資料】

◆(一社)日本ショッピングセンター協会とは

日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター(SC)の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立された。その後1975年4月に、社団法人として通商産業省(現経済産業省)から許可を受けた。2012年4月1日、内閣府から認可を受け共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行した。

会長	清野 智	東日本旅客鉄道(株)	顧問
副会長	村上 教行	イオンモール(株)	顧問
〃	高橋 祥元	(協)江釣子ショッピングセンター	理事長
〃	青柳 雄久	三井不動産商業マネジメント(株)	代表取締役社長
〃	福田 三千男	(株)アダストリア	代表取締役会長兼社長
〃	木村 達央	(株)ジャパンイマジネーション	代表取締役会長兼社長
専務理事	古屋 雅弘	(一社)日本ショッピングセンター協会	

会員数(2019年1月1日現在)

第一種正会員 321社 第二種正会員 321社 賛助会員 320社 / 合計 962社

◆ショッピングセンター(SC)の定義

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

SC取り扱い基準

ショッピングセンターは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

- 1.小売業(物販)の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
- 2.キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
- 3.キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。ただし、その他テナントのうち小売業(物販)の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
- 4.テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCのイメージとしては、単体の施設ではなく複数の店舗の集合体であるとともに、1つの単位として管理・運営されている施設を指す。具体的な例としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などがある。

またディベロッパーという言葉も、本来の不動産開発という意味よりはむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

以上